

スーパービジョン

No. 1
(演習)

スーパービジョンには、**支持的機能・教育的機能・管理的機能**の3つがあります。これらの機能と技術を理解し、スーパーバイザーの役割を実践することは、個人レベルだけでなく相談支援事業所チーム全体としてのレベルアップにつながります。つまり、利用者に対して質の高い援助を行うことができるようになるのです。

本科目では、講義や演習を通じてスーパーバイザー・スーパーバイジーの立場を体験することで、スーパービジョンの意義や構造、機能、手法等を学んでいきます。



日 時：平成**29年2月15日(水)** **9:25～16:30**

会 場：川崎市高齢社会福祉総合センター2 階 研修室

(多摩区長沢2-11-1)

講 師：本名 靖 氏 (東洋大学ライフデザイン学部)

受 講 料：**無料**

対 象 者：川崎市内に所在する事業所の職員で、相談支援従事者初任者研修を修了している方
注) 修了証書の交付はありません。

定 員：30名(定員を越えた場合は、従事経験年数の長い方を優先とします。)

申込方法：専用の申込用紙に必要事項を記入し、下記の申込先へFAX 又は郵送にてお申込み下さい。

申込締切：平成29年1月20日(金) 17:00<<必着>>

【お問い合わせ・お申込み先】

川崎市高齢社会福祉総合センター 人材開発研修センター

〒214-0035 川崎市多摩区長沢2-11-1

TEL 044-976-9001 FAX 044-976-9000

本科目は、受講前に取り組んでいただく課題があります。受講決定通知と併せてお送りいたします。

地域を基盤とした ソーシャルワーク

No.2

人は地域生活を送る限り、近隣や諸機関・施設等と何らかの関係を持ちながら生活しています。利用者への支援にあたっては、近隣住民等の地域との相互作用関係を重視しつつ、同時にその地域の福祉力を高める取り組みにも力を注いでいく必要があります。

「地域を基盤としたソーシャルワーク」は、地域において利用者本人の立場に立った援助システムを構築すること、さらに住民・市民の参画を強調する点に大きな特徴があり、「**個を地域で支える援助**」と「**個を支える地域を作る援助**」という2つの機能を含んでいます。

本科目では、地域を基盤としたソーシャルワークを理解することを目的に、その概要等を学んでいきます。



日 時：平成**29年2月24日(金)** **13:00～18:00**

会 場：川崎市役所第4庁舎 第6・7会議室（川崎区宮本町3番地3）

講 師：**島村 聡 氏**（沖縄大学人文学部福祉文化学科）

受 講 料：**無料**

対 象 者：川崎市内に所在する事業所の職員で、相談支援従事者初任者研修を修了している方
注）修了証書の交付はありません。

定 員：30名（定員を越えた場合は、従事経験年数の長い方を優先とします。）

申込方法：専用の申込用紙に必要事項を記入し、下記の申込先へFAX又は郵送にてお申込み下さい。

申込締切：平成29年1月20日（金） 17:00《必着》

【お問い合わせ・お申込み先】

川崎市高齢社会福祉総合センター 人材開発研修センター

〒214-0035 川崎市多摩区長沢2-11-1

TEL 044-976-9001 FAX 044-976-9000

「平成 28 年度川崎市相談支援従事者地域リーダー養成研修」
☆単発受講申込書☆

1. テーマ	①スーパービジョン（演習） ②地域を基盤としたソーシャルワーク
2. 受講科目	①のみ ・ ②のみ ・ ①②両方 受講する科目に○をつけてください。
3. 受講者名	(ふりがな)
4. 受講者の 研修修了年度	▼相談支援従事者（ 初任者 ・ 現任 ）研修を、 平成____年度に修了しました ▼相談支援従事者（ 初任者 ・ 現任 ）研修を、 平成____年度に修了しました。
5. 所属機関名	
6. 所属機関住所	〒 (通知文は所属機関住所へお送りいたします。)
7. 所属機関 電話・FAX番号	【電話番号】 044 () 【FAX番号】 044 ()
8. その他	(研修にあたり、留意する事項等)

【締め切り】

平成 29 年 1 月 20 日（金） 17：00《必着》

【提出先（FAX、郵送可）】

川崎市高齢社会福祉総合センター 担当：中村

〒214-0035 川崎市多摩区長沢 2 - 11 - 1

電話：044-976-9001 FAX：044-976-9000